

| | | | |
|-------|----------------|-----|----|
| グループ名 | グループ5 | 記入者 | 伊藤 |
| メンバー | 伊藤、江口、進藤、前田、大角 | | |

ファシリテーションの練習をして、どのような気づきを得られましたか？

それぞれの視点から気づいたことをシェアしましょう。

- いろんな意見からファシリテーターがまとめる、流れを知ることができた。
- アクションプランを作るにあたって、機関の設けかたが難しかった。
- 現在会議 2 時間。内容をみて、当日に話をしていた。
批判せずに同じ方向に向かって行っていくという説明をしたうえで行ったのがよかった。
短時間で行うことができる流れを知ること、大事さに気付いた。
- 最終的にまとめるが大変。流れを知ったうえで行うのが楽。書記の人がいることで進めることが楽になる。役割があることでみんなが集中して参加できる。
- 雰囲気づくりが大切。進め方ひとつで会議の濃さが違うと感じた。

生産性の高い会議にするには、どのような工夫が必要でしょうか？講義とグループワークを踏まえて、グループ内で出た（まとめた）意見を記入してください。

- 書記などの役割を前もって伝える。
- テーマを前もってお知らせすることによって、意見をもって参加することができる。
（事例を持ったうえで参加することができる）
ファシリテーターの方が流れに沿って進めてもらう。
- 時間のある程度区切りをつけて行うのが大事である。
-

※書記の方は大変お手数ですが、10/25（金）までに会員専用サイトのグループワーク提出用フォームにアップロードしてください。